

市民フォーラム21 第4回 教育・文化部会 次第

日時；平成22年11月24日（水）午前9時30分～

場所；第2庁舎10階 会議室18

- 1 開 会
- 2 市民フォーラム21 第3回 教育・文化部会 会議概要について
- 3 ワークショップのまとめについて 資料1、2
- 4 本日の日程等について 資料3
- 5 ワークショップ
テーマ1：政策4-1 次世代を担う人材の育成と環境の整備
テーマ2：政策4-2 豊かに学びあう社会の形成
- 6 その他
(1) 今後の予定について
- 7 閉 会

<資料>

資料1；ワークショップまとめ（案）

テーマ1：政策4-3 ゆとりと潤いを感じる多彩な文化の創造と継承

資料2；ワークショップまとめ（案）

テーマ2：政策4-4 躍動する生涯スポーツの振興と競技力の向上

資料3；市民フォーラム21 教育・文化部会 ワークショップ開催日程及び参加者

次回の予定

日 時：平成22年12月24日（金） 9:30～11:30

会 場：市役所第2庁舎10階会議室18

持ち物：第四次長野市総合計画、第四次長野市総合計画 前期基本計画の現況と課題、これまでに配布した資料

市民フォーラム21 第3回教育・文化部会 ワークショップまとめ(案)

日時	平成22年11月10日(水)午前9時30分	会場	長野市役所第1委員会室
政策	ゆとりと潤いを感じる多彩な文化の創造と継承		
4-3			

※分類の記号

W: ワークショップで検討された意見

K: 欠席者又は審議会委員(他作業部会所属)の意見

作業部会意見・まとめ(案)

行No.	大項目 項目	分類
1	文化事業	W
2	長野市民は、美術鑑賞に造詣が深く、興味がある。	W
3	東京などへ行かなければ、鑑賞できないコンサートがある。	W
4	演劇やコンサートなど、長野で鑑賞できないものがある。	K
5	鑑賞できる公演の開催が少ない。	W
6	文化芸術事業の種類も機会も少ない。	W
7	公演があっても観客が少ない。	W
8	鑑賞型事業よりも参加・育成型事業を展開する。	W
9	リアルタイムに展覧会、個展、催し物の情報発信を公的な立場で取り組む。	W
10	情報が簡単に入手できる場やHPの設置に取り組む。	W
11	芸術家と市民のコミュニケーション、コラボレーションが必要である。	W
12	アジア文化交流の推進と文化財のセットでNAGANOを発信する。	W
13	長野の特色を持つ芸術活動が欲しい。	W
14	文化の特徴がないのなら、これから作れば良い。	W
15	表現スペース	W
16	学校の美術の先生が絵を描かなくなった。	W
17	市民アトリエとして創造館を作る。	W
18	芸術文化に係る市民活動を助長する機能が不足している。	W
19	トイゴを中心に商店街のウィンドーを展示利用する。	W
20	絵画、書等の生涯学習事業の予算を充実する。	W
21	絵を鑑賞できる施設が不足している。	W
22	学習室が欲しい。	W
23	学校の設備を利用する。	W
24	野外彫刻	W
25	野外彫刻ながのミュージアム構想(市全域がミュージアム)を推進している。	W
26	野外彫刻の設置が継続して進められている。	W
27	野外彫刻は適材適所に設置する。	W
28	ミュージアム構想には賛同するが、一点集中して目玉を作ることも必要である。	W

幅広い文化芸術事業の展開と情報発信

参加・育成型の文化芸術活動の展開

新たな長野の特色を出した文化芸術活動の創造

文化芸術に係る表現スペースの確保

文化芸術に係る市民活動の支援

野外彫刻ながのミュージアム構想の推進とPR

行No.	大項目	分類
	項目	
29	文化財(所)	W
30	善光寺を中心に、門前町が継承されている。	W
31	長野には、善光寺の門前町としての文化がある。	W
32	善光寺・戸隠など文化遺産が多い。	W
33	市内には文化財が非常に多い。	W
34	長野といえば、善光寺という印象が強い。	W
35	戸隠はパワースポットとして注目されている。	W
36	松代では文化財の登録を進めている。	W
37	松代地区全体の重要伝統的建造物保存地区指定を目指している。	W
38	松代の伝統的街並み保存事業が進み、景観整備が進んでいる。	W
39	松代における文化財について、点から面への転換が必要である。	W
40	真田邸の公開により、文化財を利用することが身近に感じるようになった。	W
41	文化財を使いながら護っていくという視点が十分かどうか疑問である。	W
42	街づくりに対する地域(松代)の環境(住民意識の醸成等)が整えられている。	W
43	善光寺の世界遺産登録運動が広まらない。	W
44	善光寺御開帳回向柱寄進の歴史を踏まえ、松代との普遍性を語る必要がある。	W
45	街並み	W
46	見える街並みは、比較的美しい。	W
47	国内の魅力ある都市(京都、金沢など)は、路地裏が美しい。	W
48	戸隠など、素晴らしい自然がある。	K
49	自然や文化に恵まれ、ゆとりと潤いのある生活ができる。	K
50	歴史と文化を具現化した地名は変更してはならない。(若里⇒アークス、返目⇒三輪)	W
51	旧町名の復活を進める。	W
52	文化都“長野”を象徴する県都の駅として、建物が貧弱である。	W
53	食文化	K
54	おやき、みそ、そばなど他の地域に誇れる食文化がある。	K

作業部会意見・まとめ(案)

善光寺門前町、松代、戸隠など文化遺産の保存と継承

真田邸の公開など文化財の活用

文化遺産間の歴史的つながりの確認と伝承

地域文化財の再評価

歴史と文化、自然を尊重した街並みの形成

歴史的背景を持つ路地裏、地名をいかした街並みの整備

地域食文化のPRと継承

行No.	大項目	分類
	項目	
55	文化振興拠点、中味、運営	W
56	長野市文化芸術及びスポーツの振興による文化力あふれるまちづくり条例を制定した。	W
57	長野市は、文化芸術振興計画を策定した。	W
58	小規模ながら優れた美術館がある。	K
59	文化資源を十分に活用できていない。	K
60	芸術文化活動を推進する専門部局を早急に設置する必要がある。	W
61	(財)長野市体育協会のような組織が芸術文化関係にも必要である。	W
62	(財)長野市文化振興事業団を設立する。	W
63	市民会館は、場所よりも運営が大事である。	W
64	アーティストによるアウトリーチ(出張コンサート等)を推進する。	W
65	長野市は、50年に一度の芸術文化活動の拠点施設を建設しようとしている。	W
66	市民会館の建設地が二転三転し、建設地の決定が遅れた。	W
67	新市民会館には、文化芸術の拠点として、機能の充実が必要である。	W
68	文化の継承という視点から美術館や博物館などの拠点施設を整備・利活用する。	K
69	文化施設利用において、障害者利用スペースが限られている。	W
70	民俗博物館等の老朽化と資料の保管状況に問題がある。	K
71	(博物館分館としての信州新町美術館はあるが)長野市立美術館がない。	W
72	作曲家小山清茂、童謡作家海沼実等に因んだ音楽博物館が必要である。	W
73	人材	W
74	文化の牽引が行政頼みになっている。	W
75	文化リーダーとなる人材が不足している。	W
76	Art 彫刻家や美術家が育っていない。	W
77	文化振興のリーダーはわかりやすい説明をする必要がある。	W
78	市の文化部局に専門家(プロデューサー)が必要である。	W
79	文化財ボランティア人数の維持・拡大が必要である。	W
80	芸術文化の街づくりに専門コーディネーターが必要である。	W
81	子ども	W
82	伝統的な催し物に子どもたちがなかなか触れられない。	W
83	子どもたちの文化芸術事業の機会が少ない。	W
84	中学生を取り巻く環境が整っていない。	W
85	少子化により統廃合された学校校舎の行方が心配である。	W
86	働く子育て世代に余裕がない。(核家族、母子家庭)	W
87	参加したくても託児を考えて欲しい。	W

作業部会意見・まとめ(案)

文化振興のための体制づくり

文化の継承を目的とした拠点整備

快適な文化振興拠点の整備

地域が保有する文化資源の十分な活用

文化振興リーダー・プロデューサー・コーディネーターの育成

文化振興ボランティアの育成と充実

子どもたちの文化芸術機会の拡大

市民が芸術文化に触れる環境の整備

市民フォーラム21 第3回教育・文化部会 ワークショップまとめ(案)

日時	平成22年11月10日(水)午前9時30分	会場	長野市役所第1委員会室
政策	躍動する生涯スポーツの振興と競技力の向上		
4-4			

※分類の記号

W: ワークショップで検討された意見

K: 欠席者又は審議会委員(他作業部会所属)の意見

行No.	大項目	分類
	項目	
1	生涯スポーツ	W
2	スポーツに取り組むことで、人は成長する。	W
3	市民の健康への意識が高まっている。	W
4	健康意識が高まり、運動に取り組む人が増えている。	W
5	高齢者のスポーツ活動が盛んになっている。	W
6	高齢者を対象としたスポーツ教室の開催が必要である。	W
7	身体活動の意義や価値を市民に理解してもらうことが必要である。	W
8	働き盛り(運動不足)世代を含め、市民皆スポーツのまちづくりを目指す。	W
9	長野オリンピックマラソンが市民の健康志向を高めている。	W
10	市内を走る市民ランナーを良く見かける。	W
11	集団スポーツから個人スポーツへの関心が高まっている。	W
12	個人競技の単発的な講習会の開催が必要である。	W
13	選手のためだけでなく、一般の人のスポーツ振興が必要である。	W
14	地域スポーツの参加は、高齢者と子どもだけになっている。	W
15	定年退職した人を対象にしたスポーツ教室のメニューが必要である。	K
16	子どもたちが外に出て遊ばなくなっている。	W
17	1日の子どもの歩数が少なく、高齢者になってからの運動機能が心配である。	W
18	生涯スポーツの振興を図るには、子どもの時期にスポーツの楽しさを教えてあげる。	W
19	スポーツの楽しさを教えるには、競技的なものを感じさせることも必要である。	W
20	小さいうちに、多くのスポーツを体験させる。	W
21	児童館、児童センターでのスポーツの取組・拡大が必要である。	W
22	公民館事業が盛んなので、生涯スポーツの振興に役立っている。	W
23	公民館など身近なところでスポーツ教室が開催されている。	K
24	ニュースポーツに対しては、体育課の出前講座が役立っている。	W
25	障害者スポーツの振興は、障害者スポーツ協会がスポーツに親しむ機会を提供している。	W

作業部会意見・まとめ(案)

市民の健康志向への支援

スポーツ活動の意義や価値の理解と浸透

子どもたちが、多様なスポーツに親しむ機会の充実

スポーツの楽しさに気づく環境の整備

社会で支える生涯スポーツ環境の構築

働いている現役世代が参加できるスポーツ環境の整備

行No.	大項目		分類
	項目		
26	競技力の向上		W
27	全国大会など、ハイレベルの大会が市内で開催されている。		W
28	全中スケート大会が10年間、長野市で開催することが決まっている。		W
29	子どもにスポーツの楽しさを教えることが競技力の向上につながる。		W
30	国際大会が開催されると、市民や子どもたちがトップアスリートを間近で見られる。		W
31	冬季スポーツは国際大会が開催され、子どもたちが技術を学べる。		W
32	スポーツの底辺拡大と高度化(競技性を高める)は相互関係がある。		K
33	オリンピック施設が競技人口の増加や競技力向上に十分活用されていない。		K
34	長野市スキースポーツ少年団の活動の場が市外である。		W
35	施設利用を軸にした競技選手育成プログラムを導入する。		K
36	競技性を高めるための企画と実践が必要である。		K
37	長野市スキースポーツ少年団に専用ゲレンデを提供するなど、配慮が必要である。		W
38	指導者・コーチ		W
39	スポーツ振興の推進者としての体育指導員や指導者バンク制度がある。		W
40	スポーツ指導者バンクの登録者が少ない。		W
41	求められている競技種目の指導者がいない。		W
42	高齢でもスポーツの指導・コーチができる人がいるはず。		W
43	指導者の資格を活かす機会が少ない。		W
44	長野市陸上競技協会は、文科大臣から生涯スポーツ優良団体として表彰された。		K
45	長野市陸上競技協会には、80歳を超えても現役審判員として活躍する人がいる。		K
46	指導者の育成が必要である。		W
47	良い指導者を育成し、一流のスポーツ選手を育てる。		W
48	優秀な指導者を招へいすることが必要である。		W
49	公認スポーツ指導者を活用する。		W
50	幅広い市民のニーズに対応ができる指導者を養成することが必要である。		W
51	指導者の生活基盤を支えることが必要である。		W
52	学校の部活動指導者の負担が大きい。		W
53	部活動に熱心な先生がいる学校は部活動が活発である。		W
54	学校スポーツの支援体制が必要である。		W
55	ソフト面の更なる充実が必要である。		W
56	世界大会で活躍する選手の育成を目標に市体協の強化費を使う。		K
57	競技団体へ重点的な予算配分する。		K
58	交付された強化費は、競技団体で成果が高まるように弾力的な用途を認める。		K

作業部会意見・まとめ(案)

一流の競技を間近に見る機会の増大

スポーツ人口の底辺拡大による競技力の向上

競技スポーツに取り組む環境の整備

一流の指導者の招聘による、指導力のアップ

良い指導者・コーチの育成と確保

指導者及び競技選手への支援

学校スポーツの指導、運営支援強化

行No.	大項目	分類
	項目	
59	観るスポーツ	W
60	スポーツは参加する楽しみだけでなく、応援する楽しみもある。	W
61	箱根駅伝には人をひきつける力がある。	W
62	AC長野パルセイロや信濃グランセローズといった地元スポーツチームの活躍が市民の楽しみ。	K
63	スポーツが多様化している。	W
64	冬のスポーツを除き、一流(プロ)のプレーを生で見る機会が少ない。	W
65	プロ野球の試合をもっと多く開催してもらう。	W
66	国際大会など、観るスポーツを多く開催する。	W
67	地域が支えるスポーツ	
68	市長がスポーツに対して理解がある。	W
69	スポーツを軸としたまちづくりというキャッチフレーズは素晴らしい。	K
70	総合型スポーツクラブの仕組みが浸透していない。	W
71	冬季スポーツをもっと活性化させたい。	W
72	AC長野パルセイロなど地域密着型スポーツチームの応援が市民全体に広がっていない。	K
73	こどものスポーツ活動を支える親の負担軽減が必要である。	W
74	親の負担軽減には、親子一緒に楽しめるスポーツ環境を作る。	W
75	長野に来る外国の選手と市民の交流を深める。	K
76	全国大会などの開催で、多くの人が長野に集まり、地域振興に役立っている。	W
77	まちなか(例えば、セントラルスクエア)にフットサルコートを作り、一般開放して集客する。	K
78	市の広報誌などに、教室情報が掲載されているが、見落としてしまう。	K
79	スポーツ教室の開催情報をタウン情報誌や専用HPサイトで発信する。	K
80	スポーツ選手(学生)の就職が難しくなっている。	W
81	民間企業がスポーツから離れている。	W
82	NAGANOブランド	K
83	五輪開催都市として、NAGANOの知名度が高い。	K
84	オリンピック施設を活用して国際大会が開催されている。	W
85	冬季競技は世界的な大会が開催されている。	K
86	オリンピック開催地として、地の利を活かす。	W
87	各競技団体に働きかけ、国際試合の開催を要請する。	K

作業部会意見・まとめ(案)

- 観るスポーツを楽しむ環境の整備
- 地元スポーツチームの活動支援
- スポーツを軸としたまちづくりの推進
- 総合型スポーツクラブの浸透と活用
- 地域密着型スポーツチームの支援と活用
- 親子で楽しめるスポーツ環境の整備
- スポーツ選手と市民の交流
- スポーツと地域振興
- 地域が支えるスポーツに打ち込める環境の整備
- NAGANOの知名度をいかした各種国際大会の開催

4-4 躍動する生涯スポーツの振興と競技力の向上

資料2

行No.	大項目	分類
	項目	
88	体育施設	W
89	体育施設の数、他市と比べても多い。	W
90	スポーツ施設が整備されている。	W
91	スポーツ施設は老朽化しているものもあるが、良く整備されている。	K
92	昨年度、戸隠スキー場のリフトが架け替えられた。	W
93	社会体育施設が一般に開放されることで、生涯スポーツに役立っている。	W
94	オリンピック施設をはじめ、社会体育館の施設が多く充実している。	W
95	エムウェーブやスパイラルはナショナルトレーニングセンターに指定されている。	K
96	エムウェーブなど、素晴らしい運動施設がある。	K
97	エムウェーブの利用が選手優先で、一般市民が使用しにくい。	K
98	陸上競技場は北信越高校規模の大会も開催できない状況にある。	K
99	北信越5県の中では、マイナースポーツの施設整備が遅れている。	W
100	大規模施設を含め、施設数が多いため、維持管理が容易でない。	W
101	スポーツ施設は教育的投資であることへの理解を図ることが必要である。	K
102	陸上競技場の平日昼間の利用率の向上を図ることが必要である。	K
103	陸上競技場の耐震工事、大型スクリーンの設置、国際規格の取得が必要である。	K
104	武道館を設置する。	K
105	体育施設に付帯する駐車場の整備が必要である。	K
106	体育施設の利用希望者が多く、施設利用予約が大変である。	W
107	体育施設の予約ができない。空いていない。	W
108	体育施設が不足しており、有効に使用できるシステムを考えることが必要である。	W

作業部会意見・まとめ(案)

体育施設の適正な維持管理、効率的運営

教育的視点からの施設整備

体育施設の予約・使用方法改善による有効活用

市民フォーラム21 教育・文化部会 ワークショップ開催日程及び参加者

資料3

	日 時 会 場	テーマ:政策	長野市総合計画審議会 作業部会(市民フォーラム21) (敬称略)									長野市総合調整会議 第四部会(教育・文化分野関係)										
			石塚 弘登	小泉 真理	藤沢 謙一郎	山岸 恵子	内山 了治	毛涯 繁満	轟 俊弘	宮澤 博	山崎 弘道	庶務課長	秘書課長	障害福祉課長	保育家庭支援課長	観光課長	総務課長	学校教育課長	保健給食課長	生涯学習課長	文化財課長	体育課長
第2回	10月20日(水)9:30~11:30 第2庁舎10階会議室19	テーマ1:地域から広がる国際交流の推進	A	A	B		A	B	A	B	B		A			A	A	B		B		B
第3回	11月10日(水)9:30~11:30	テーマ2:躍動する生涯スポーツの振興と競技力の向上	○		○				○		○		○	○	○							○
	第1庁舎8階第1委員会室	テーマ3:ゆとりと潤いを感じる多彩な文化の継承		○		○		○	○		○		○			○				○	○	
第4回	11月24日(水)9:30~11:30	テーマ4:次世代を担う人材の育成と環境の整備	○				○		○	○		○		○	○	○	○	○				○
	第2庁舎10階会議室18	テーマ5:豊かに学びあう社会の形成		○	○	○		○			○		○	○						○	○	